

仙北市角館(秋田県)

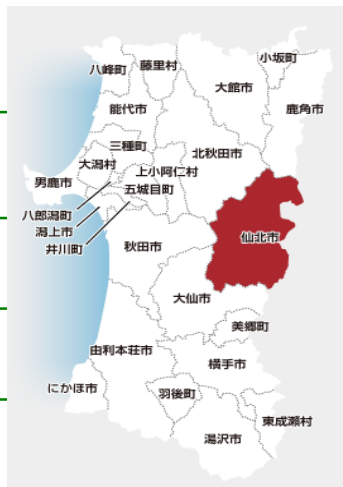
(1) 保存地区の概要

地区名 仙北市角館

種別 武家町

面積 6.9ヘクタール

選定年月日 昭和51年9月4日

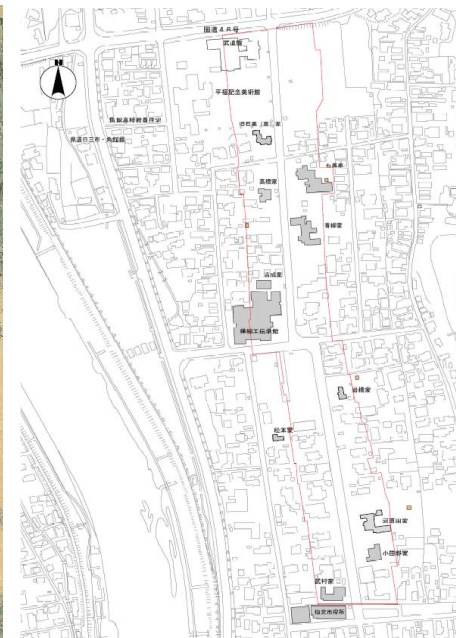
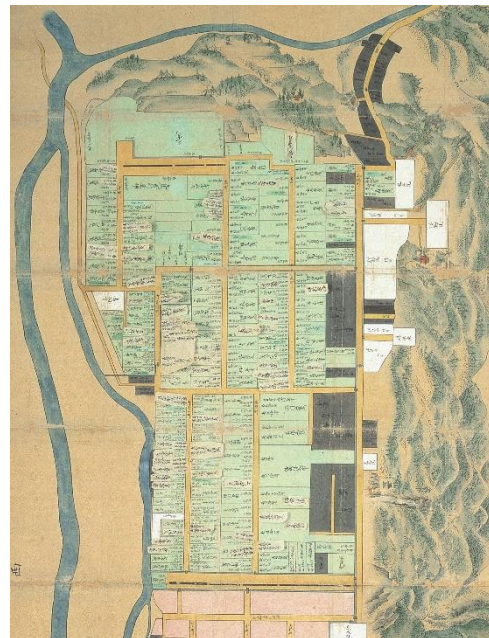


特徴

秋田県仙北市角館伝統的建造物群保存地区は、秋田県南東部の内陸地にあり、1620年芦名氏により創られ佐竹北家に引き継がれた城下町であった。保存地区は旧武家屋敷町のほぼ中央にあり、上・中級武士の武家屋敷地にあたる。広い通り沿いに塀が連続し、シダレザクラやモミの大木が深い木立を形成し、江戸時代末期時の屋敷割や、主屋・門・蔵の屋敷構えとともに武家町の特徴をよく残している。

選定による効果

伝建選定により継続して町並み整備を行ったことにより、秋田県仙北市角館は、武家屋敷と桜の町として広く全国に知られることになり、特に平成9年の秋田新幹線開業からは全国から多くの観光客が訪れる町となった。伝建地区は1620年に町割りされた地形と樹齢300年を越す国指定天然記念物シダレダサクラとモミ等の樹木が一体となった町並みを形成しており年間200万人を越す観光客が訪れている。



左が享保年間の町割絵図の拡大、右側が現在の伝建地区、1620年に造られた町並みが現在も変わっていないことを確認できる



伝建群内にある樺細工伝承館とシダレザクラ

仙北市角館(秋田県)

(2) 保存地区のあゆみ

昭和51. 3.12	伝統的建造物群保存地区保存条例制定
昭和51. 6. 3	伝統的建造物群保存地区決定告示
昭和51. 9. 4	重要伝統的建造物群保存地区選定
昭和52(1977)	修理・修景・防災整備事業スタート
昭和53. 4.17	角館町伝統的建造物群保存地区保存計画制定
平成13. 3.10	角館伝建群保存地区の町並みを守る会結成 合わせて住民憲章を制定
平成13.4.1	武家屋敷小野崎家住宅復元工事完成利用開始
平成14(2002)	映画「たそがれ清兵衛」武家屋敷ロケ
平成19. 6.28 平成19.10.1施行	仙北市角館伝統的建造物群保存地区路上喫煙 の禁止等に関する条例の制定
平成20.3.21	仙北市基金条例に「仙北市角館伝統的建造物 群保存基金」を設ける
平成20.3	仙北市角館伝統的建造物群保存地区保存計画 見直し調査報告書の取りまとめ
平成21.2.20	仙北市角館伝統的建造物群保存地区保存計画 の変更
平成22. 4. 1	仙北市旧石黒(恵)家公開活用開始
平成25.3	伝統的建造物群保存地区防災計画策定調査報 告書の取りまとめ
平成27年度～ 令和2年度	基本設計・実施設計を経て、伝建地区を6ブロッ クに分けて防災施設整備工事を6年継続事業と して実施

(3) 保存地区の保存と整備

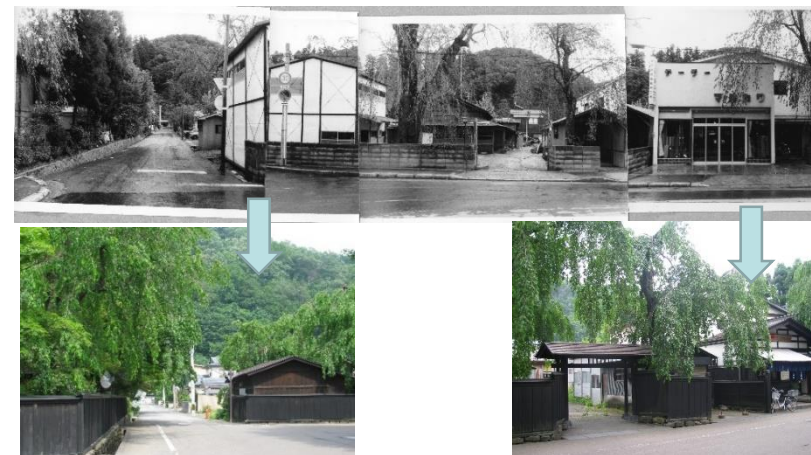
保存事業の状況

- 令和元年度
- ・防災施設整備事業Fブロック(防火水槽設置工事
屋外消火栓設置工事)
 - ・武家屋敷河原田家改修工事(3期外構工事)
 - ・武家屋敷石黒家茅屋根修理(間接事業)

・修理事業の例



角館高校の体育館跡地に武家屋敷小野崎家を復元。
現在は角館公民館と武道館として利用している。



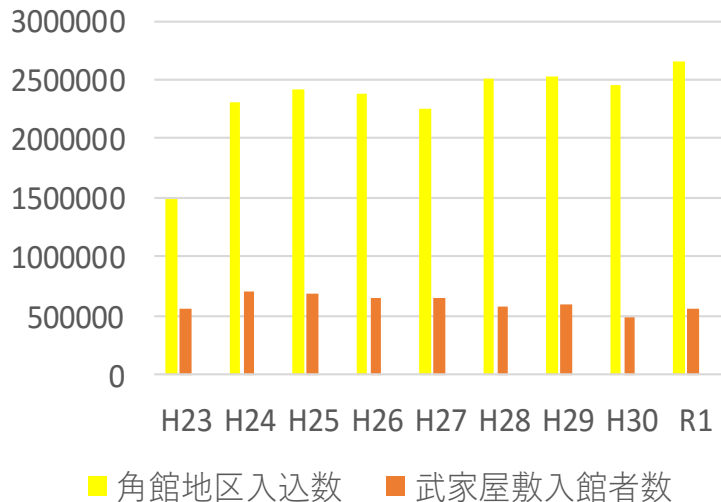
ファサード集計事業の一例。ブロック塀だった場所を板塀に
修景、店舗・事務所は伝建地区にふさわしい修景を行った。

仙北市角館(秋田県)

(4) 保存地区の活用とまちづくり

文化財の活用「時代を超えて、体験・学ぶ」

角館地区観光客数と武家屋敷入館者数



H23年は東日本大震災の影響で観光客が大幅に減少したが、それ以降は徐々に回復し、毎年200万人を超える観光客が角館地区に来ており、その内50万人を超える人が武家屋敷を見学している。なお、平成29年度から令和2年度まで河原田家は改修工事のため公開を一部制限している。

秋田県観光統計データによると、武家屋敷に来る観光客は40代以上のリピーターが多いのが特徴。また、小中学校の学習旅行や職場体験などの受け入れも年々増えており、歴史と文化を体験している

公開武家屋敷一覧

- ◎岩橋家 全室公開(管理人あり)
- ◎小田野家 全室公開(管理人あり)
- ◎河原田家 庭園・座敷・玄関(管理人あり)
※現在公開活用に向けてH29～R2年度修理工事実施中
- ◎松本家 庭園・座敷(イタヤ細工実演)

- ◎旧青柳家 法人組織による有料公開
- ◎石黒家 法人組織による有料公開

- ◎小野崎家(復元) H13.4.1オープン
佐竹北家家老住宅として公開・公民館・武道館・弓道場を併設



武家屋敷旧青柳家



武家屋敷石黒家



武家屋敷岩橋家



武家屋敷河原田家



武家屋敷小田野家



武家屋敷松本家

仙北市角館(秋田県)

旧石黒(恵)家(伝統的建造物)

全室公開及び施設活用(管理人あり)



旧石黒(恵)家では、地元小学生や高校生が茶の湯の歴史と作法を体験。珈琲教室や公民館の料理教室などでも活用。



全国からの学習旅行生の受入れ



行政視察として研修の場



映画のロケ地として活用

岩橋家で行われている、かくのたて歴史案内人組合による冬がたり

(5) 住民等の取組

- ・角館伝建群保存地区の町並みを守る会の活動
- ・伝建群保存地区の路上禁煙関係条例制定
- ・災害等に対する組織と取り組み
- ・角館北地域自主防災会としての活動



地区を流れる側溝の清掃作業



地区住民による防災訓練



消防設備の除雪作業



桜祭り期間・紅葉シーズンには、地元の小学生・中学性・高校生による角館案内人活動が行われている。